

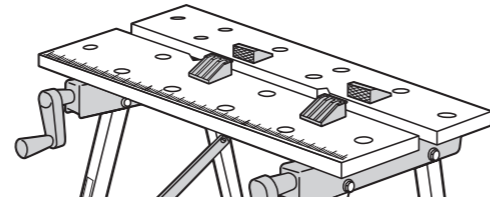
バイスピースの取り付け・取り外し

工作物に合わせ、必要に応じた穴を選んでご使用ください。

取り付け

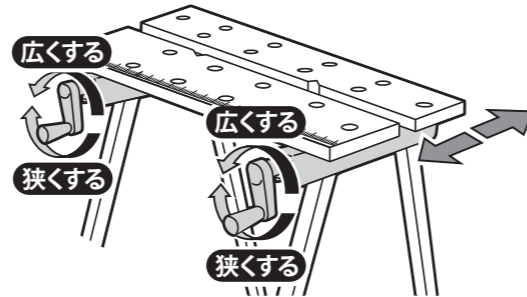


取り外し



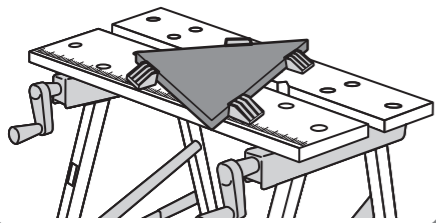
ご使用方法

- 工作物をテーブル板の間に挟み、ハンドルを回して調節してください。
大きい工作物の固定にはバイスピースの利用が便利です。
- テーブルをスライドさせる際は、開きたいときはハンドルを反時計回りに、狭めたいときは時計回りに回してください。

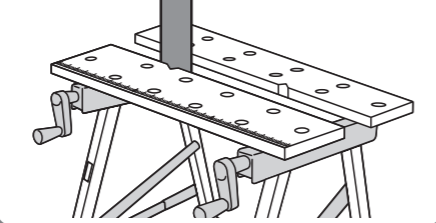


使用例

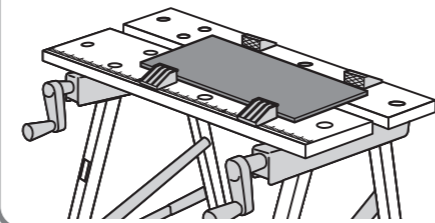
■ 三角形のもの



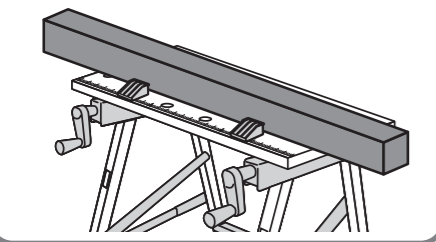
■ 円柱形のもの



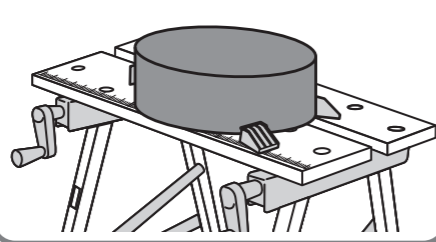
■ 小さいもの・薄いもの



■ 長いもの・太いもの



■ 丸いもの



■ 工具の収納



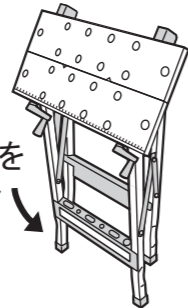
収納方法

- フットフレームを押し込み、折りたたんでください。

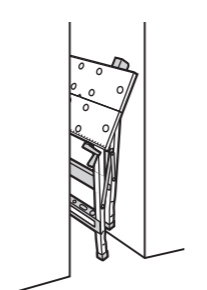
※折りたたむ際は、指などを挟まないよう、十分注意してください。

※収納の際は、そのまま壁に立て掛けしないでください。倒れる恐れがあり、危険です。床に寝かせて置くか、安全なすき間に収納してください。

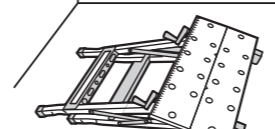
前側のフットフレームを押し込む



すき間に収納



寝かせて置く



株式会社パオック

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21
TEL:(0256)33-5574 FAX:(0256)33-5559
URL <http://www.paock.co.jp>

E818-04 2401

S.SPOWIER

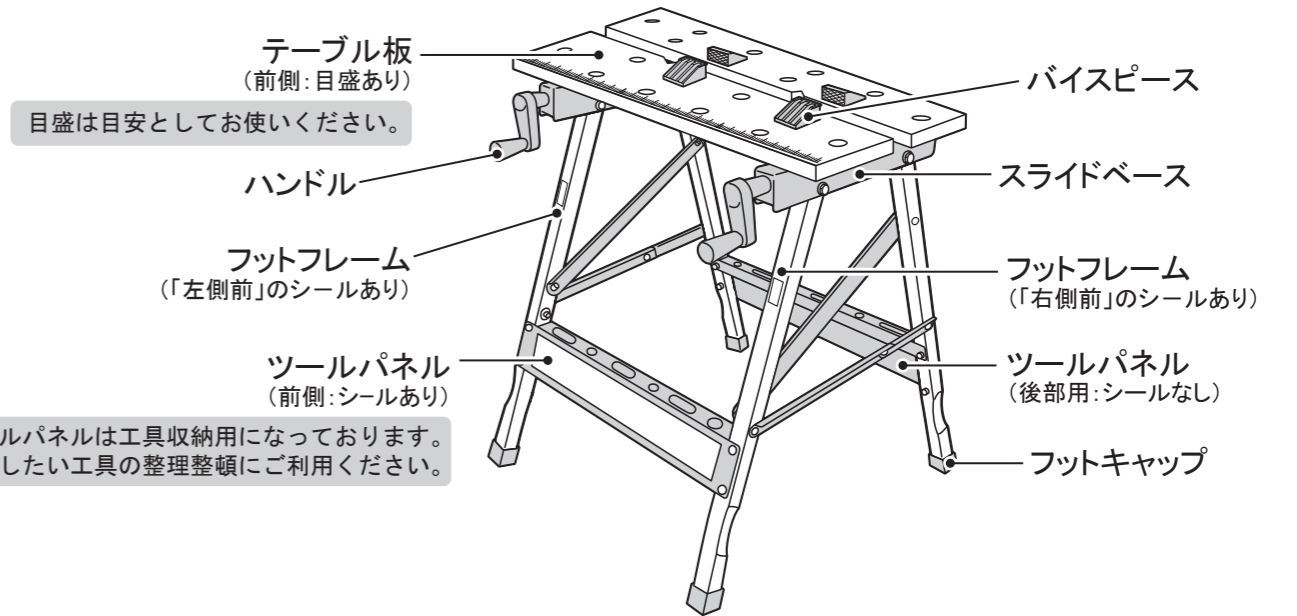
作業台 ミニワークベンチ

MWB-60

取扱説明書

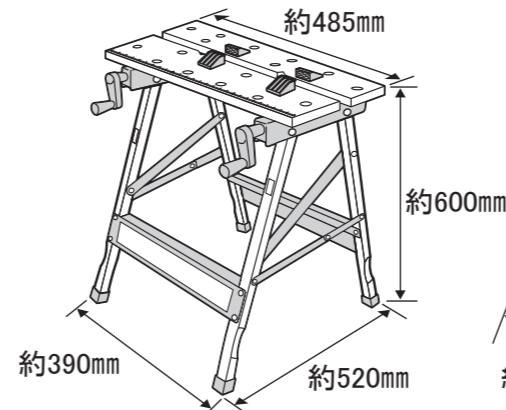
この度は S.SPOWIER ミニワークベンチ MWB-60 をご購入いただきまして誠にありがとうございます。正しい組み立てと末長くご愛用いただくため、本書をよくお読みいただき、必ず保管してください。第三者に譲渡・貸与される場合も、本書を必ず添付してください。

各部の名称

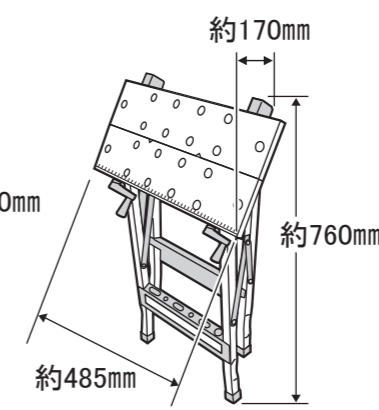


仕様

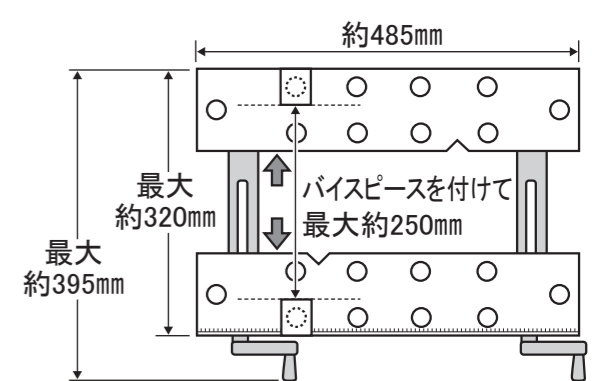
組立状態



収納状態



テーブルスライド範囲



製品サイズ	使用時	約(幅)485×(奥行き)520×(高さ)600mm
	収納時	約(幅)485×(奥行き)170×(高さ)760mm
製品質量		約5.0kg
最大耐荷重		約686N (70kgf)

※外観・仕様などは製品改良のため、予告なく変更することがあります。

安全にご使用いただくために

取扱いを誤った時に生じる危険や損害の度合いを表示します。

警告	この表示は「死亡又は重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示は「傷害を負う可能性又は物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただきたい内容を下記絵表示にて説明します。

注意 気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。	禁止 してはいけない「禁止」内容です。	強制 必ずお守りいただく「強制」内容です。
-----------------------------------	----------------------------	------------------------------

警告

<p>注意 組み立てや収納の際は、テーブルの開脚部に指や手を挟まないようご注意ください。組み立ての際は手袋等を着用してください。</p>	<p>禁止 製品本来の目的以外には使用しないでください。また、踏み台として使用しないでください。</p>	<p>禁止 幼児が上ったり、手の届くところで使用したり、そばに置かないでください。</p>	<p>禁止 折りたたんだ本製品を壁に立て掛けたままにしないでください。倒れる恐れがあり危険です。床に寝かせて置くか、安全なすき間に収納してください。</p>
---	---	--	---

注意

<p>注意 組み立て手順をよくお読みの上、確実に組み立ててください。また、床の上などで組み立てる際は床に段ボール等を敷いてから組み立ててください。床が傷つく恐れがあります。</p>	<p>強制 使用する際は、必ずフットフレームを完全に開いて使用してください。</p>	<p>強制 必ず平坦で傾いていない場所でご使用ください。段差のあるところでの使用はおやめください。</p>	<p>禁止 最大耐荷重以上の力をかけないでください。</p>	<p>注意 本製品に飲料物やシンナ等をこぼした場合はよく拭き取ってください。また、濡れた布等を作業台の上に放置しないでください。変色・変形の原因になります。</p>
<p>禁止 破損・変形した状態では絶対に使用しないでください。</p>	<p>禁止 本製品の分解・改造または部品が外れた状態では使用しないでください。</p>	<p>強制 本製品を移動する際は、テーブルに載せているものを降ろし、本製品を持ち上げて移動してください。</p>	<p>禁止 直射日光、暖房器具の熱、エアコンの風が直接あたる場所や高温多湿、乾燥の激しい場所では使用しないでください。変色・変形の原因になります。</p>	<p>注意 汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤を使用し、乾いた布でよく拭きとってください。※アルコール・ベンジン・シンナ系の溶剤、磨き粉等は使用しないでください。</p>

梱包内容の確認

組み立ての前に、各部品の数量を確認してください。

部品名・形状	数量	部品名・形状	数量	部品名・形状	数量	
テーブル板 (前側:目盛り)	2	フットキャップ	4	木ねじ(⊕2)	16	
スライドベース	2	バイスピース	4	[A] ツールパネル用	ビス	8
フットフレーム 左・右用	2	板スパナ10×13	1		ナット(小)	8
ツールパネル 前・後用 (前側:シールあり)	2	⊕2ドライバ	1		ワッシャ(小)	8
				[B] スライドベース・フットフレーム用	六角ボルト	4
					ナット(大)	4
					ワッシャ(大)	8

組み立て方

仮締め→本締めの順で組み立てること 最初から各部を強く締め付けると、テーブル板の位置調整が狂う場合があります。最初は軽く締め、全体を組み立てた後、各部を強く確実に締めてください。

1 テーブル板にスライドベースを取り付ける

テーブル板とスライドベースには前後があります。下図で説明しているとおりに、テーブル板を裏返し、スライドベースを配置します。スライドベースのハンドルを回して穴位置を調整し、テーブル板のねじ穴と合わせます。木ねじで仮留めを行ってください。(4×4箇所) 16箇所の仮留めができたなら、本締めを行ってください。

3 フットフレームにツールパネルを取り付ける

フットフレームは上下・左右があります。下図のとおり、フットフレームにくぼみのある方が使用時に下側(床側)で、外側になりますのでご注意ください。ツールパネルの前後を確認し(シールが貼ってある方が前側)、上記表の[A]の部品で①→②の順に取り付けてください。(2×4箇所)

前側

裏側(表面)手前に目盛り

前側

2 フットフレームにフットキャップを取り付ける

フットキャップには方向性があります。凸凹している面を上にした場合、一番短い箇所が内側、一番長い箇所が外側に向くように取り付けてください。(4箇所) ※フットキャップが硬い場合は、ハンマ等で軽く叩いて差し込んでください。

4 テーブル板にフットフレームを取り付ける

スライドベースの上にフットフレームをはめ込み、上記表の[B]の部品で仮留めを行います。(4箇所) 4箇所の仮留めができたなら、製品を起こして4脚全てがガタつき無く接地していることを確認して、本締めを行ってください。 ※製品にガタつきがある場合は、3、4で取り付けたねじを少しゆるめ、4脚全てが接地している状態で本締めを行ってください。

前側

前側